

1. 教育計画

分野	専門基礎分野 健康支援と社会保障制度	科目名	公衆衛生学Ⅰ
単位・時間	1単位 15時間	対象学年	1年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	平田あかり(12時間) 斎藤 恵子(4時間)		
講師の実務経験	平田：看護師として星総合病院に10年3か月 斎藤：看護師として他病院に1年、保健師として自治体に36年		
学習目標	公衆衛生の概念を理解し、生活者の健康の保持増進における公衆衛生の役割・方法を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験、レポート		
使用テキスト	専門基礎分野 公衆衛生 健康支援と社会保障制度2 医学書院		
参考文献			
履修上の留意			
講師からの メッセージ	社会において、人々の健康はとても重要な要素です。公衆衛生学を深く理解することは、社会全体の健康水準の向上につながります。また、保健師の職能を理解するための土台となる考え方や向き合い方についても大変勉強になる科目です。		

2. 授業計画

回	時間	学習項目	学習内容	形態	備考
1	2	公衆衛生の概念と変遷	公衆衛生とは、世界の公衆衛生と変遷、日本の公衆衛生と変遷、福島の公衆衛生と変遷	講義	
2	2	公衆衛生活動の理念と対象	公衆衛生活動の対象と健康課題の変遷、ライフヒストリー、公衆衛生活動の方法と特性	講義 演習	
3	2	公衆衛生のしくみ	公衆衛生における関係法規、公衆衛生活動の政策とシステム、公的機関の役割と住民との協働	講義	
4	2	公衆衛生の場での疫学・保健統計	公衆衛生における疫学・保健統計とは、保健統計調査の種類と内容、疫学調査方法の概要	講義	
5	2	国際保健	社会格差・経済格差と貧困、健康の社会的決定要因と健康格差、国内外の保健に係る現状と課題	講義 演習	
6	2	公衆衛生と感染症	公衆衛生における感染症の変遷、感染症の種類と動向、感染症における関係法規と制度	講義	
7	2	感染症と予防対策	感染症調査と感染拡大防止対策、主な感染症の流行と予防対策、行政・医療機関の役割、関係企業の連携	講義	
8	2	筆記試験		試験	